

和歌山県 温泉協会報

第23号(平成27年10月)

発行所

和歌山県温泉協会

〒640-8585

和歌山市小松原通1-1

和歌山県環境生活部

環境生活総務課内

TEL 073-441-2674

<http://www.wakayama-onsen.jp/>



画像提供 和歌山県観光連盟

「崎の湯」

施設所在地	西牟婁郡白浜町1668番地
利用源泉	行幸源泉
泉質	ナトリウム-塩化物泉
営業時間	午前8時から午後5時まで ※7月・8月は、午前7時から午後7時まで ※4月～6月・9月は、午前8時から午後6時まで
日帰り入浴料金	3歳以上420円
休日	毎週水曜日

道後・有馬と並んで日本最古の三湯の1つです。間近に太平洋が迫る大自然の湯です。

平成27年度和歌山県温泉協会総会報告

平成27年度和歌山県温泉協会総会は平成27年7月3日（金）有田市にある有田川温泉 鮎茶屋において開催されました。38名のみなさまの御出席をいただきました。

議案である平成26年度事業報告及び決算報告、平成27年度事業計画案及び予算案についても、原案のとおり承認されました。

平成27年度事業計画

- 1 会議の開催等
 - (1) 理事会の開催
 - (2) 総会の開催
 - (3) 講演会の開催
- 2 組織の充実強化
 - (1) 会報誌の発行
 - (2) スタンプラリーの実施



講演会風景



右から井澗会長、龍神副会長

平成27年度 和歌山県温泉協会予算

【歳入】

(単位：円)

科 目	予 算 額
会 費	1,105,000
繰 越 金	1,692,447
寄 付 金	1,000
協会報広告掲載料	30,000
雑 収 入	553
歳 入 合 計	2,829,000

【歳出】

(単位：円)

科 目	予 算 額
事 務 費	220,000
事 業 費	2,250,000
支 部 交 付 金	100,000
予 備 費	259,000
歳 出 合 計	2,829,000



和歌山県温泉協会役員名簿

平成27年7月3日現在（敬称略、順不同）
任期：平成28年度総会まで

役職名	氏 名	職 名 等
会 長	井 澗 誠	白浜町長
副 会 長	中 田 力	ホテルシーモア 会長
副 会 長	龍 神 英 弥	龍神温泉 下御殿 社長
副 会 長	菊 池 博 子	熊野本宮観光協会 会長
理 事	寺 本 眞 一	那智勝浦町長
理 事	平 野 公 彬	白浜温泉土地連盟 代表
理 事	中 地 壽	浦島観光ホテル(株) 会長
理 事	花 田 優	(株)有田川 会長
理 事	真 砂 充 敏	田辺市長
理 事	宮 下 和 久	和歌山県立医科大学教授（医学博士）
理 事	中 村 紘一郎	(株)ホテル一の滝 代表取締役
常務理事	森 本 修 司	県環境生活部環境政策局環境生活総務課長
監 事	上 山 章 善	湯浅町長
監 事	竹 末 圭一郎	(株)白浜試錐 取締役

【講演会報告】

総会後の講演会では、多田稔子氏（一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー会長）に「熊野古道に外国人観光客を呼び込む着地型旅行会社」～世界に開かれた持続可能な観光地をめざして～と題し、ご講演いただきました。

熊野地域全域をカバーする着地型旅行業を立ち上げられた経緯や、海外からの個人旅行者に対する行き届いたサポート体制など、地域全体で観光を盛り上げる取り組みについて説明されました。

和歌山県温泉協会スタンプラリーを開催!!

スタンプラリー参加の県内55の会員施設のうち、3か所に宿泊または日帰り利用し、応募ハガキのアンケートに答えていただいた方の中から抽選で200名様に2,000円分のさいちゃんのイラスト入りクオカードをプレゼント!

スタンプラリー冊子は下記参加施設ほか、県内観光案内所や道の駅等で配布しています。紀の国わかやま国体・大会マスコットキャラクター「さいちゃん」のイラストが目印です。

実施期間：平成27年9月1日～平成28年2月29日（平成28年3月4日消印有効）

参加施設

紀伊見温泉 紀伊見荘、ゆの里、神通温泉、天然紀州黒潮温泉、和歌の浦温泉 萬波 MANPA RESORT、花山温泉 薬師の湯、有田川温泉 光の湯、二の丸温泉、かなや明恵峡温泉、美山温泉 愛徳荘、中津温泉 あやめの湯「鳴滝」、滝原温泉 ほたるの湯、湯浅温泉 湯浅城、癒しの宿 クアハウス白浜、湯処 むろべ、ホテル三楽荘、長生の湯、紀州・白浜温泉むさし、家族と過ごす白浜の宿 柳屋、民宿ことぶき、株式会社グランビスタホテル&リゾート 白良荘グランドホテル、JRくろしお荘、牟婁の湯、白良湯、崎の湯、しらすな、白浜シーサイドホテル、ホテルシーモア、温泉三昧の宿 白浜館、白浜温泉公園 草原の湯、ホテル天山閣 海ゆう庭、ホテル天山閣 湯楽庵、ホテルなぎさや、ホテル浦島、陽いずる紅の宿 勝浦観光ホテル、料理旅館 万清楼、かつうら御苑、海のホテル一の滝、中の島、四季の郷温泉、南紀すさみ温泉ホテルベルヴェデーレ、浦島ハーバーホテル、椿はなの湯、箸折茶屋（禊の湯）、季楽里 龍神、まごころの宿 丸井旅館、龍神温泉元湯、下御殿、クアハウス熊野本宮、亀屋旅館、富士屋、ペンションあしたの森、わたらせ温泉 ホテルささゆり・やまゆり・ひめゆり、あづまや、ホテル浦島チェーン 山水館 川湯みどりや

昨年度実施時（平成26年12月20日～平成27年2月28日）のアンケート結果は以下のとおりです。

●お気に入り施設トップ10

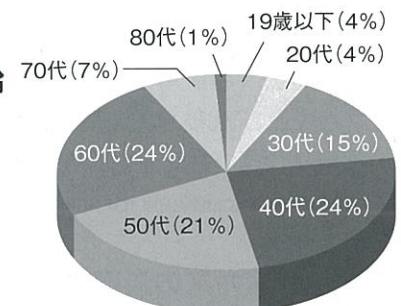
1	龍神温泉元湯
2	かなや明恵峡温泉
3	崎の湯
4	花山温泉 薬師の湯
5	二の丸温泉
6	わたらせ温泉 ホテルささゆり・やまゆり・ひめゆり
7	長生の湯
8	ホテル浦島
9	滝原温泉 ほたるの湯
10	中津温泉 あやめの湯「鳴滝」

●利用施設トップ10

1	かなや明恵峡温泉
2	滝原温泉 ほたるの湯
3	有田川温泉 光の湯
4	二の丸温泉
5	天然紀州黒潮温泉
6	崎の湯
7	花山温泉 薬師の湯
8	長生の湯
9	中津温泉 あやめの湯「鳴滝」
10	牟婁の湯



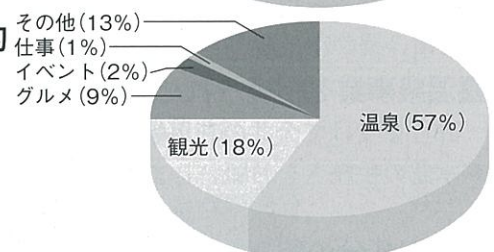
●参加者年齢



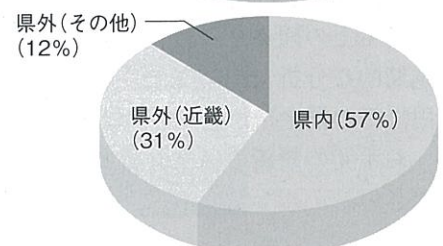
●交通手段



●目的



●住所



温泉法についてのご案内

温泉の保護と適正な利用を目的として、温泉法が昭和23年に制定されています。

国民共有の貴重な資源である温泉を後世に伝えるためには、正しい理解と協力が必要です。

温泉を掘削したり動力装置を設置（変更）する際、また利用許可における源泉引替等にも手続きが必要となりますので、事前に管轄の保健所へご相談ください。

■各種申請や手続きはどこですればいいの？

温泉の掘削・増掘、動力の装置 →和歌山市内……………和歌山県環境生活総務課へ
→和歌山市以外の場合……………管轄の県保健所へ

*温泉の掘削・増掘、動力の装置は、和歌山県環境審議会温泉部会に諮る必要があります。

（温泉のゆう出量・温度・成分に影響を及ぼすと認める場合、掘削等の方法が可燃性天然ガスによる災害の防止に関する技術基準に適合しない場合等は、不許可となります。）

審議会は年2回（2～3月、8～9月）の開催予定です（審議案件がなければ開催なし）。

必要書類の差し替えや補足などをお願いする場合がありますので、開催2ヶ月前をメドにお早めにご相談ください。

温泉の利用許可関係 →和歌山市内……………和歌山市保健所へ
→和歌山市以外の場合……………管轄の県保健所へ

*和歌山市内のみ、掘削は県環境生活総務課、利用許可は市保健所となります。

■温泉を公共の飲用に供されている場合、温泉の利用基準（飲用基準）が設けられています！

温泉を公共の飲用に供する場合は、温泉法に基づき利用許可が必要です。

許可をとった後も、衛生管理に注意し、年に1回以上の温泉飲用の水質検査を実施してください。

詳細は環境省HP(自然環境・生物多様性＜温泉の保護と利用＞関連資料)→

http://www.env.go.jp/nature/onsen/docs/kijun_inyo.pdf

■硫化水素ガスの濃度が高い温泉は、管理に気をつけて！

硫化水素ガスの数値が高い温泉を利用する場合は、安全面での基準が策定されております。ガスが滞留して事故を起こさないようにするためのもので、建物の構造基準や換気について定められています。

詳細は環境省HP→ http://www.env.go.jp/nature/onsen/docs/kijun_setsubi.pdf

硫化水素ガスは、卵の腐ったような臭いで空気よりも重たいという性質をもっており、一般に床面にたまりやすいとされています。温泉分析書の泉質名に、「硫黄」という2文字が入っている場合は、不慮の事故防止のため硫化水素ガスの特徴と危険性について正しく認識し、浴室の換気やタンクの清掃作業時等で硫化水素ガスが滞留している可能性がある場合には、十分ご注意ください。

■温泉事業を相続された方は承継承認の手続きを！

許可を受けて公共の利用等を行っている方で、相続（法人の場合は合併又は分割）があった場合は、すみやかに承継承認の手続きをお願いします。詳細は、各保健所へご相談ください。

■温泉成分の定期的な分析と掲示内容の更新はお済みですか？

衛生上の観点や利用者の温泉への信頼確保の観点から、温泉利用事業者（自家利用は除く）に対して、温泉成分の定期的な分析（10年ごと）と、その結果に基づく掲示内容の更新が義務づけられました。違反すると罰則規定（30万円以下の罰金）が適用されます。

お手元の最新の温泉分析書で、次回の分析がいつ必要かを事前に確認してください。詳細は、各保健所へご相談ください。

■温泉成分分析について

和歌山県内における温泉成分分析機関は、県の機関である「和歌山県環境衛生研究センター」と、平成24年7月から一般社団法人和歌山県薬剤師会の2機関となっております。検査のご依頼や温泉成分分析の試験検査手数料は、各分析機関にお問い合わせください。

和歌山県環境衛生研究センター 073-423-9570

一般社団法人和歌山県薬剤師会 073-427-1790

全国の分析機関は、環境省のホームページでご覧いただけます。

分析機関ごとに料金設定が異なりますので、ご注意ください。

http://www.env.go.jp/nature/onsen/contact/bunseki_list.pdf

■温泉の申請にかかる和歌山県手数料一覧

(平成27年4月現在)

掘削許可（法3条第1項）	130,000円
掘削許可の承継承認	7,400円
掘削施設の変更許可	24,000円
増掘許可	120,000円
動力装置許可	110,000円
増掘・動力装置許可の承継承認	7,400円
増掘施設の変更許可	24,000円
採取許可	35,000円
採取許可の承継承認	7,400円
ガス濃度確認	7,400円
採取施設の変更許可	24,000円
利用許可	35,000円
利用許可の承継承認	7,400円

■温泉法に関するお問い合わせは、管轄の保健所へお問い合わせください。

県内の保健所等一覧（温泉法担当）

	担当課	電 話
和歌山市保健所	健康推進部生活保健課 環境保健班	073-488-5113
海南保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	073-483-8825
岩出保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	0736-61-0048
橋本保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	0736-42-5443
湯浅保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	0737-64-1293
御坊保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	0738-24-3617
田辺保健所	衛生環境課 環境グループ	0739-26-7934
新宮保健所	衛生環境課 衛生環境グループ	0735-21-9631
新宮保健所(串本支所)	保健環境課 衛生環境グループ	0735-72-0525
和歌山県(本庁)	環境生活総務課 環境計画班	073-441-2674

■入浴着を着用しての入浴についてご理解を

術後の傷あとをカバーするために作られた入浴着を着用しての入浴について、ピンクリボン運動の普及啓発が全国でなされております。

詳細はNPO法人 J.POSH のHPでご覧いただけます。

http://www.j-posh.com/act_onsen01.html

■先進地研修報告（城崎温泉）

昨年度は2年ぶりに先進地研修を実施しました。24名が参加し、1月29日、30日に城崎温泉で、西村屋会長の西村肇様から「城崎温泉活性化への取組」についてご講演いただき、町内を視察しました。



西村屋会長



城崎案内人による説明を受ける参加者

会員名簿

(市町村別、順不同、敬称略)

【学術部会員】

氏 名 等	住 所
県環境衛生研究センター	和歌山市
和歌山県立医科大学 教授 宮下 和久	和歌山市
有木診療所 所長 有木 宏	田辺市(本宮町)
四村川診療所 有木 真理	田辺市(本宮町)
熊野路クリニック 畑中 淳治	新宮市
医療法人米良医院 米良 殖人	新宮市
白浜はまゆう病院 院長 谷口 友志	白浜町
湯川温泉診療所 院長 生馬 敏行	那智勝浦町

【正会員】

氏 名 等	住 所
和歌山マリーナシティ(株)	和歌山市
西川医院	和歌山市
花山開発(株)	和歌山市
(株)MANP A	和歌山市
東白浜温泉土地(株)	和歌山市
田津原荘	海南省
天然温泉 ゆの里	橋本市
紀伊見温泉 紀伊見荘	橋本市
(株)有田川	有田市
山長林業(株)	田辺市
ニューヴァイキング管理組合	田辺市
(社)真寿会	田辺市
田辺温泉土地(株)	田辺市
東新不動産(株)	田辺市
(一財)龍神村開発公社	田辺市(龍神村)
丸井旅館	田辺市(龍神村)
龍神小又川温泉開発(有)	田辺市(龍神村)
民宿 龍神	田辺市(龍神村)
有軒屋	田辺市(龍神村)
龍神温泉 上御殿	田辺市(龍神村)
龍神温泉 下御殿	田辺市(龍神村)
龍神温泉協会	田辺市(龍神村)
ホテル浦島チェーン(株)山水館 川湯みどりや	田辺市(本宮町)
紀峰産業(株)	田辺市(本宮町)
栗山 喬之	田辺市(本宮町)
すみや(小淵 フサ子)	田辺市(本宮町)
亀屋旅館	田辺市(本宮町)
(株)川湯観光富士屋	田辺市(本宮町)
ペンションあしたの森	田辺市(本宮町)
民宿くらや	田辺市(本宮町)
特別養護老人ホーム熊野本宮園	田辺市(本宮町)

氏 名 等	住 所
よしのや	田辺市(本宮町)
田辺市四村川財産区管理会	田辺市(本宮町)
ときわや(岡本 稔)	田辺市(本宮町)
川湯温泉共同浴場組合	田辺市(本宮町)
民宿こぶち(小舘 雅高)	田辺市(本宮町)
(株)わたらせ温泉	田辺市(本宮町)
南海物産(株) P-UP SHINGU	新宮市
株式会社 神通温泉	紀の川市
藤の森不動産 だるま湯	紀美野町
旅館栖原温泉	湯浅町
ホテル古賀の井	白浜町
(一社)椿共済組	白浜町
(株)白浜館	白浜町
白浜シーサイドホテル	白浜町
観光開発(株)三段壁洞窟	白浜町
クアハウス白浜	白浜町
(一財)和歌山県教育互助会 白浜保養施設 牟婁辺	白浜町
湯崎温泉観光(株)	白浜町
(株)えびね温泉	白浜町
(株)三楽荘	白浜町
紀伊白浜温泉土地(株)	白浜町
(株)むさし	白浜町
民宿まなべ(眞鍋 清兵衛)	白浜町
竹末 武彦	白浜町
(有)柳屋	白浜町
民宿ことぶき	白浜町
(株)グランビスタホテル&リゾート白良荘グランドホテル	白浜町
富貴 太郎	白浜町
新湯崎温泉供給(株)	白浜町
J R くろしお荘	白浜町
国民宿舎ホテルシラハマ	白浜町
藤乃湯(有)	白浜町
(株)後工務店	上富田町
紀望館	上富田町
(有)南紀の台	上富田町
(株)いこいの村 わかやま	すさみ町
南紀ヴィラすさみマンション 管理組合法人	すさみ町
四季の郷温泉	那智勝浦町
ホテルなぎさや	那智勝浦町
光明宝院	那智勝浦町
(株)陽いずる紅の宿 勝浦観光ホテル	那智勝浦町

氏 名 等	住 所
ホテル浦島チェーン(株)万清楼	那智勝浦町
(合)湯川温泉住民会	那智勝浦町
(株)勝浦御苑	那智勝浦町
(株)一の滝	那智勝浦町
田中精肉店(田中 強)	那智勝浦町
田中 掬代	那智勝浦町
医療法人日進会日比記念病院	那智勝浦町
(有)ニュー勝浦団地サービス	那智勝浦町
天然温泉公衆浴場 はまゆ	那智勝浦町
(株)中の島	那智勝浦町
(株)那智黒総本舗	太地町
瀧本 勝	古座川町
ホテル浦島チェーン(株)浦島ハーバーホテル	串本町
(株)ヤマゲン	串本町
浦島観光ホテル(株)	三重県南牟婁郡
(株)マル井本店	三重県南牟婁郡
アイ・ビー管理(株)大阪支店	大阪府大阪市
協栄機械土地(株)	大阪府大阪市
(株)GS電池商会	大阪府大阪市
溝延 洋子	大阪府大阪市
近畿管理(株)	大阪府大阪市
落合 梅彦	兵庫県芦屋市
(株)SWAY	湯浅町
(株)日本テクノ	和歌山市

【賛助会員】

会 社 名	住 所
(株)白浜試錐	白浜町
南白浜温泉(株)	白浜町
白浜温泉土地(株)	白浜町
一般社団法人 和歌山県薬剤師会	和歌山市

【特別会員】

町 村 名	住 所
田辺市 観光振興課	田辺市
湯浅町 産業観光課	湯浅町
広川町 産業建設課	広川町
有田川町 商工観光課	有田川町
日高川町 企画政策課	日高川町
白浜町 観光課	白浜町
那智勝浦町 観光産業課	那智勝浦町
北山村 観光産業課	北山村
串本町 産業課	串本町

【支部】

支 部 名
岩出保健所(岩出支部)
橋本保健所(橋本支部)
海南保健所(海南支部)
有田川町商工観光課(有田支部)
御坊保健所(御坊支部)
田辺保健所(田辺支部)
新宮保健所(新宮支部)
新宮保健所串本支所(串本支部)

■温泉協会の会員種類は、下記の4種類です。

- ①県内に温泉を所有する方及び温泉を利用する方(正会員)
- ②温泉に関係のある市町村(特別会員)
- ③この会の目的に賛同する方(賛助会員)
- ④地質学者・温泉療法医など(学術部会員)

企業名・氏名の変更、郵便物の住所変更などございましたら、下記事務局までご連絡をお願いします。

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地
和歌山県環境生活総務課内 和歌山県温泉協会事務局
直通電話073(441)2674 FAX073(433)3590

●和歌山県環境審議会温泉部会委員名簿（8名）

（任期：平成27年5月1日～平成29年4月30日）

氏 名	職 名 等
久 富 邦 彦（部会長）	和歌山大学教育学部教授
宮 下 和 久	和歌山県立医科大学衛生学教授
菊 池 博 子	熊野本宮観光協会会長
中 地 壽	浦島観光ホテル株式会社代表取締役会長
多 田 稔 子	一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー会長
井 潤 誠	白浜町長
小野寺 安 信	紀伊白浜温泉土地株式会社代表取締役
寺 本 眞 一	那智勝浦町長

【敬称略】

●和歌山県内の新規温泉利用許可状況

（平成26年4月～平成27年3月）

市町村名	許可件数
湯 浅 町	1
広 川 町	2
日 高 川 町	7
白 浜 町	3
那 智 勝 浦 町	3
串 本 町	1
合 計	17

県内の温泉状況（浴用・飲用利用分）について

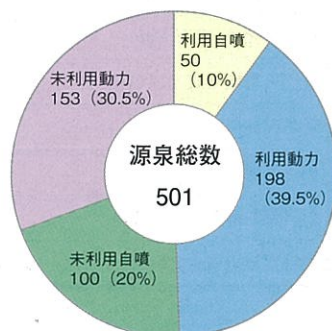
県環境生活総務課

県では、温泉の保護とその利用の適正化を図るため、温泉法に基づく温泉のゆう出を目的とした土地の掘さく、動力装置、増掘に関する許可事務をはじめ、様々な対策を推進しています。

平成27年3月末現在における和歌山県の状況は、下記のとおりです。

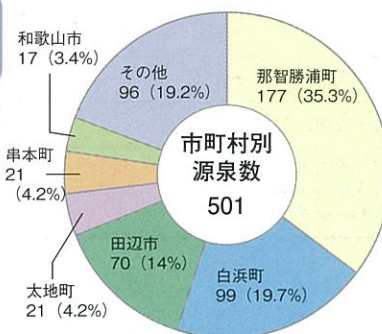
① 源泉数

源泉数は、501となっており、全国第15位です。



② 市町村別源泉数

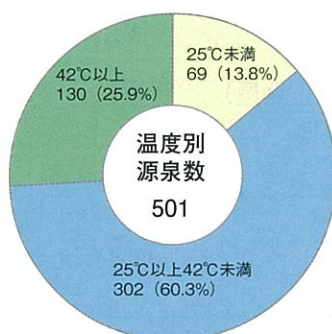
市町村別源泉数では那智勝浦町が最も多く177箇所、次いで白浜町99箇所、田辺市70箇所の順となっています。



③ 温度別源泉数

温度別で見ると25℃以上42℃未満の源泉が最も多く60.3%を占めています。

また、25℃未満のいわゆる「冷泉」は、13.8%となっています。



④ 市町村別ゆう出量

ゆう出量は源泉数にはほぼ比例しており、最も多い市町村は那智勝浦町、次いで白浜町、田辺市となっています。

全国の平均値と比較すると1源泉あたりの平均ゆう出量は、約15.8リットル/分と多い状況です。

